



◆第43回文化祭書道展

日時 11月1日(日)～3日(火)10時～17時 場 福祉文化会館 内容 盆栽展と共催。書道協会に加入している先生とお稽古している人達の作品展示 問 ☎875-3489三嶽(葉山町書道協会)

◆みんなで歌おう アミスタ(友情)会

日時 11月6日(金)14時～16時 場 福祉文化会館 費用 500円(資料代) 内容 ピアノ伴奏でなつかしの名曲などを皆で楽しく歌いましょう。 問 ☎875-0029高梨(60歳からの音楽教室)

◆すぐに役立つ「基本介護実技講習」

日時 11月8日(日)10時～12時 場 生活クラブ葉山センター2階 費用 500円(参加費) 内容 理学療法士を講師に介護の基本となる「立ち上がり」と歩行」の基礎から実践までを学習。 問 ☎876-0234((N)ワーカーズコレクティブのぞみ)

◆竹林整備体験ボランティア

日時 11月8日(日)～22年6月の毎月第2(日) 場 逗子市小坪(披露山入口) 内容 竹林管理のしかた学習、竹林の間伐、下草刈 全8回 費用 保険料等実費負担 問 ☎824-9882若井(三浦竹友の会)

◆家事家計講習会

日時 11月13日(金)10時～11時30分 場 黒門カルチャー・クラブ 内容 未来を創る予算生活、守る楽しみ生まれる工夫。※託児あり。 問 ☎875-8058若林(逗子友の会)

◆旧宮城道雄別荘で琴のしらべを聴く別荘ツアー

日時 11月14日(土)10時(バス停「葉山」集合)～16時 内容 旧伊藤雄峰別荘(現本ふじ)で昼食後、普段は非公開の別荘で琴を聴く。建物見字付。費用 8,000円(ガイド資料保険昼食コンサート代含む) 要申込み 問 ☎802-2022矢部(エコツアーリズム葉山)

◆第2回地産地味(芋煮会)

日時 11月15日(日)12時30分から(小雨決行) 場 葉山まみあな乗馬処(湘南国際村屋山トンネル手前 バス停「閨門沢調整池」下車) 費用 2,000円(会費) 内容 地元の食材を味わいながら、葉山町について話し合います。先着40人。 問 ☎875-2075渡辺(地産地味を楽しむ会)

◆羊毛フェルトでボール作り

日時 11月16日(月)10時～12時 場 すくパラハウス(スズキヤ裏) 費用 500円(参加費)+材料費 内容 優しい手触りの羊毛フェルトでボールを作ります。小さい子どものおもちゃにも、お部屋のインテリアにも合います。 問 ☎080-5404-3986町田(葉山っすくすくパラダイス)

◆第41回海風学園・いちばん星チャリティバザー

日時 11月22日(日)10時～15時 場 横須賀商工会議所 内容 利用者作品展示、屋台、抽選など 問 ☎835-1362(海風学園・いちばん星後援会)

◆パーキンソン病講演会

日時 11月24日(火)14時～16時 場 鎌倉芸術館 費用 500円 内容 「葉の飲み方」。講師は薬物療法の権威水野美邦さん(順天堂大越谷病院院長)。 定員 150人。 問 ☎0467-45-6179野村(全国P病友の会鎌倉逗葉分会)

◆山口蓬春記念館

【葉山特別見学会(無料)】 日時 11月26日(木)9時30分～14時30分 場 葉

山しおさい博物館、県立近代美術館 葉山、山口蓬春記念館 内容 葉山の自然と文化に触れるひと時を過ごしてみませんか。 定員 30人(抽選)。締切11月13日(金)必着 申込み 往復はがきかFAXで。住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、一色2320山口蓬春記念館「葉山特別見学会」係まで 【呈茶会】

日時 11月28日(土)・29日(日)12時～15時30分(両日とも最終席は15時から) 費用 1,000円(特別展入館料含む) 内容 非公開の和室にて、季節のお菓子と抹茶をお楽しみいただきます。 申込み 2日前までに ☎☎875-6094(山口蓬春記念館)

◆第13回外国人日本語スピーチ大会

日時 11月28日(土)13時～15時 場 逗子アリーナ 費用 無料 内容 スピーチのタイトル自由3～10分参加賞あり。見学だけでもOK。各国の人が参加。友達もできます。 問 ☎876-1175(さくら日本語の会)

◆第1回逗子第九演奏会

日時 12月6日(日)15時30分から 場 逗子文化プラザ 費用 1,000円(入場料) 内容 指揮は前澤均、演奏は湘南ユースオーケストラ、合唱は逗子第九合唱団 問 ☎875-0642横田、☎873-9814黒川(逗子第九合唱団)

◆ゲートボール会員募集

日時 毎月(月)・(水)・(金)か(土)9時～12時 場 堀内、一色、葉桜、長柄各公園及び木古庭野球場 内容 町在住者の健康増進などのためにやってみませんか。初心者歓迎。 問 ☎875-9058柳井(やない)(葉山町ゲートボール協会)

◆視覚障害者に音訳テープを!

視覚障害者に新聞小説や書評欄その他をテープ・CDに音訳録音しています。希望者には「利用案内テープ」を送ります。 問 ☎875-9889(音訳の会葉山やまぼと(社会福祉協議会内))

葉山歌壇俳壇

短歌

岡田 保子 選

◎午後六時「浜辺のうた」が町ぢゅうに流れ日暮れの早くなりたり 米田 宮子
 (評) 平明な詠みぶりだが余韻の残る一首。夕べ浜辺をもとれば…の美しい調べと共に、いつしか過ぎゆく季の移ろいを感じとった作者の気付きが生きている。

ひさかたの天衣の白雲空にひき狭庭にひらく白曼珠沙華

横浜の「赤いくつ」とふ赤きバス「Y150」の街並巡る

簾あげ今朝みあぐればハナミズキ季枝はすでに秋色ふかし

高々と上る花火の散る空に五つ六つの瞬きのこる

池掃除のひまご四人と鯉七匹捕れぬ捕つたと泣く子笑う子

緋色成し木陰に丸く隠れあるも色の確かさカラスウリ見ゆ

日盛りを大正琴さげボランティアに麻痺せし足曳く八十路の吾は

後立八峰キレットにたつ若き日よ情熱の陰に死の見えぬ頃

団地の窓に膨らむ布団いつせいに怒りあるごと叩かれはじむ

俳句 沼田葉櫻子 選

◎*秋刀魚食ふ覚えぬままの春夫の詩 熊谷 晃門
 (評) 秋刀魚は冷水性の魚で、九月頃北海から寒流に乗って南下する。秋を代表する魚の最たるものである。佐藤春夫の有名な詩がある。着眼・着想が佳い。

鈴懸の梢明るし落葉道 笹 信夫

(評) 落葉樹は冬になると葉をこごとく落ち、鈴懸の木の葉が散り積った歩道である。散策してもすがすがしい道なのである。中七音が佳い。

山並の囲む洞爺湖海霧深し 須藤 恵子

くろぐろと戸隠連山そばの花 石川 光子

雲の上さらに雲行く秋の空 伊藤 青嵐

囀を張らぬ大蜘蛛家に棲みつし 米田 宮子

虫の声我も詩人となりけり 伊藤 桃

俳句 浅井一志 選

◎日の暮れて不意の客あり秋彼岸 熊本 京子
 (評) 秋の彼岸に日が暮れてからの客。どんな客だろうかという連想がひろがる。句の裏側にひろがりをもてると言える。不意とあるので予定外、線香のひとつもあげに来たのかもしれない。

瑠璃光寺塔の九輪や萩の道 安藤とみ子

(評) 瑠璃光寺はいろいろあると思うが、私はすぐに山口市の曹洞宗だったか、由緒ある寺を思い出す。落ち着きのある寺で萩も咲いていた。静かなたたずまい。

蟬はげし楡は葉擦れを慎しめり 堀江規弥子

雲の上さらに雲行く秋の空 伊藤 青嵐

賽銭の箱新しく潮神楽 園田 義朗

*秋刀魚食ふ覚えぬままの春夫の詩 熊谷 晃門

白桃に弾けて水の零れ落つ 近藤 紘

【お詫び】 一〇月号に掲載した「大ばあ」と清らかな瞳の笑む五歳の曾孫 庇えぬ世の波少なきを祈る」の作者名に誤りがありましたので訂正します。(誤)鈴木 ゆき(正)鈴木 きみ